

立山会長「プロジェクトWパート

うきうきわくわくもっとワイズを楽しもう」

新三役・事業委員長の紹介！！



副会長 中原 一晃

活発な委員会活動を目指されている会長のもと、過去の頼りない経験をもとに副会長として各委員長にビシビシチェック入れて行きたいと思います。そのことが会長を盛り上げる私の今期の仕事と心得ています。25周年を迎える今期、次期の勉強をさせていただき気持ちで

何事にも取り組みますので、みなさんよろしく。



書記 中村 豊

『2度目の書記』

ベテランの三役経験者がおいでの中、僭越ではありますが、再度、書記を拝命しました。私が会長の時、立山会長には三役の会計を頼わせた借金の精算なのでしょうか。人は何事も学習する生き物なのですが、大事なものはその学習内容が深いものである

か、浅いものであるかだと言えましょう。その意味で私のワイズの10年間はどんなであったのか、その答えがこの一年で出るとなれば、恥ずかしい限りではあるのですが。幸い今期の三役はやる気満々の若手が殆どで、又6人を4人にリストラした大変引き締まった内閣と言えましょう。この一年クラブの基本的なあり方、ある行事に取り組んでいく上での考え方・精神（おおげさ？）などをクラブとして明らかにしてゆく作業に取り組んでみたいと思っています。



書記 山下 太郎

昨年度はドライバー委員長で月一度の仕事を担当するだけでよかったのですが、いよいよ今年度は書記という大役を仰せつかりました。何をどうすればよいのかさっぱり分かりませんがそれこそ縁の下で力持ちに徹してがんばりたいと思います。

大ベテランの中村ワイズが同じく書記をされますのでしっかりアドバイスを受けながら立山会長を盛り上げていきます。

性分として突っ走っていきるところがありますのでできるだけ落ち着いた書記になることが目標かな～～皆さんよろしくお祈りします！！



会計 野々口 佳孝

今回、立山会長の補佐役として会計をやらせていただく事になりました。今期立山会長主題である「うきうきわくわく もっとワイズを楽しもう！」が1年間実感できるように会計として協力していきたいと思ひます。また、今期はDBCやEMCまた環境委員会を初め各事業委員会が

活発な事業計画を予定されています。今期もさらに活気のあるクラブになるようサポートしていきたいと考えています。



Yサ委員長 岩本 敬子

今期のYサ事業は、全国YMCAで推進しているメンバーシップバイデザインの理解と今出川Yを拠点とした学生達との交流を軸と考えております。そして、新たな事業としてみやびクラブが取り組んでいる軽度発達障害児理解セミナーの協力支援と京都YMCAが3/6に

開催するチャリティーランの参加です。又立山会長は25周年ですので、CS・環境と組んで、何かできればと考えています。皆様のご協力をお願い致します。



地域奉仕委員長 松本 忠正

基本的には昨年と同じ行事内容で考えています。いかに本年度の特色が出てグレードアップが計られるか、Yサ委員会とも連携を取りあって行事にあたりたいと思います。本年度は特に人材に恵まれた委員会ですので（委員会内会計兼書記に大西・実行委員兼突撃隊長に大野・企画松本）

の布陣でまいります。必ずやってみたいと思う事は、啓発看板の製作。例えば火の用心とか、美しい川を子供達に残そう、と書いた後に“ワイズメンズクラブ”を入れて看板を立てる、ただ今各行政を話を進めています。



環境委員長 島田 博司

先期につづきまして環境事業は2期目となります。今期も先期につづきまして前半はCO2TAX運動をより充実したものに。後半には環境家計簿運動の導入を考えています。さらに他クラブに環境事業をアピールし、京都部特別環境委員会事業 胡内主査の全面的サポートを環境委員会、ウエストクラブ全体にておこないたいと考えます。



EMC委員長 桂 厚子

『EMC委員長を引き受けて』

歴代の委員長がお考えになったようにクラブの活性化と充実には、新メンバーの入会が待ち望まれます。メンバーが誘いやすい行事や例会を使いやすいツールを用意し、何よりメンバーそれぞれが意識を持ってもらえるように常に、アピールしていきたいと思ひます。

他人事でなく自分の事として受け止めてもらえるように、そのことを楽しんでもらえるように、心強い安平Yと笹山Y、ドライバー委員会とやっていきたいと思ひます。



ドライバー委員長 牧野 万里子

“うきうき、わくわく、もっとワイズを楽しもう”をモットーに、メンバー、メネット、コメット、ゲストの方が楽しみながら、よりワイズを理解できる充実した内容の例会を開催していきます。メネット、特にコメットが参加しやすいようなファミリー例会を企画していきます。また、毎月の例会において、ワイズメンであることを自覚し、規律正しく、厳肅な雰囲気重視していきたいと思ひます。



ファンド委員長 藤居 一彦
 今期ファンド委員長をさせていただきます藤居です。一年間ご協力、宜しくお願い致します。

今までファンドも色々試行錯誤したと思いますが、やはりポテトファンドの一番影響が大きいので、今年はポテトファンドの進め方に少し工夫が出来ないかな？とってお

りますが、その他のファンドでも色々なアイデアの有ります方は又教えて下さいね！



広報委員長 野田 泰伸

『今年もやります！活発な活動を』
 昨年1年間の経験で広報のタイミング、コツがつかめたような気がします。地道な活動で、成果はすぐに現れませんが、各クラブが活発な広報活動をする事により、西日本区またワイズメンズクラブ全体では、大きな力となることでしょう。また、クラブ間同士で情報を共有する事により、お互い刺激し合っ

て元気なクラブになるよう、どんどん情報を発信します。



交流委員長 森田 恵三

『隣人愛理解のためのIBC交流』
 イエスキリストの説く隣人愛・人間愛は世界人類共有の至高な教えであることは当然の理であります。ワイズの国際に広がる隣人愛の理解にはIBC交流体験が最も役立ち、かつ自己成長のためにも重要であることを鑑みて、来年5月に計画

されている、3クラブ合同周年行事をぜひ成功させ、ウエスト25周年を意義づけたい。



ブリテン委員長 河合 久美子

ブリテンは各方面に情報を「伝達」し、クラブの活動を「記録」として留め、歴史として「継承」という重要な役割を担っていることを意識し、紙面作りを行っていきたいと思います。今期は従来までの内容に加え、何か+の要素を打ち出していければと思っています。WEB

ブリテンについては、広報委員会や前期の委員長さん、管理人さん達にご協力を頂きながら、インターネットで誰でも閲覧できる体制を継続します。



メネット会長 立山 益子

胡内会長、野田メネット会長お疲れ様でした。夫がクラブの会長、私がメネット会長をさせていただきます。夫婦でワイズに関われる幸せ(?)を、十分かみしめたいものです。どうぞ会長共々よろしくご指導お願い申し上げます。

今期は、会計の野々口メネットと楽しみながら活動していけたらと思っています。メネットの皆様ご協力、ご参加よろしくお祈りします。

6月新旧役員総会報告
 6月3日(木) 今出川 YMCA
 Yサ委員長 野々口佳孝

6月3日(木)今出川YMCAにおいて6月度及び新旧役員総会が開催されました。22名が出席、まず各委員長より5月の活動状況が報告されました。森田ワイズより東京ひがしクラブとの合同例会が報告され、続いて雨で順延されたゲートボール大会報告、リトセンチャリティーゴルフ、台湾メイフオンシー、ヤンペイジン訪日報告がありました。他クラブ関係では東稜クラブチャーターナイト、和歌山紀ノ川クラブ、トップスクラブ10周年記念例会の参加確認また、京都部会の会費補助について討議がありました。

続いて総会議案に移り次期立山会長より議案1、次期事業計画案について説明があり、質疑応答の後承認されました。議案2、次期事業予算案について次期会計野々口より次期予算案説明があり質疑応答がありました。次期については事業委員会予算及び特別事業費の25周年記念誌作成の予算が通常より多く盛り込まれたところ有り収入の部でポテトファンド資金取り崩しの是非について色々な意見が出ましたが、結果承認されました。議案3、クラブ会則改定の件は継続審議となりました。

総会終了後は新入会大野ワイズの歓迎会がまんざら屋で盛大に催されました。今後の大野ワイズのご活躍を期待しています。

出席者：胡内、立山、岩本、河合、中原、高野、桂、松本、中瀬、藤居、野々口、安平、野田、山下、森田、島田、牧野、笹山、市橋、大野、大西 計21名

6月 役員会報告		
議案1	引継例会の登録費 メネット・ゲスト¥5000、コメント 無料とする。	承認

6月 総会報告		
議案1	次期事業計画案承認の件	承認
議案2	次期事業予算案承認の件	承認
議案3	クラブ会則改定承認の件	継続



大野ワイズ歓迎会
6月3日(木)まんざら本店
ドライバー委員長 山下 太郎

新旧役員会終了後ということでメン20名と中原メネットが参加され合計21名の大所帯で開催されました。胡内ワイズの乾杯の後は何処でどうなっているやら分からず結構盛り上がりました。今出川 YMCA の周りの店とは違いちょっとおしゃれな雰囲気の中ではありませんでしたが、ワイズが20名も入るとそんな雰囲気はこっぴ微塵に吹き飛んでしまったようで飲み放題のせいもあり日本酒、ワイン、ビールと何でもこいの状態でした。

きっと大野ワイズもこんなすばらしい会に入れたことを非常に喜んでいただけたのではないかと確信しております！

中瀬ワイズも身体の具合などまったく感じさせずグイグイとジョッキを空けられるご様子でこの調子やったら次年度はアクティブ極まりないなあと思ったほどです。

料理もまだずいぶん残っていましたがその日中に解散となりましたが、しかし数人の方は家路とは反対方向に行く姿を私は目撃しております。

かく言う私もその日一人だったようです。ではこの辺で・・・

フレ～～フレ～～大野 フレフレ大野 フレフレ大野！！

出席者 メン20名、メネ1名



第7回西日本区大会報告

6月12・13日(土・日)加賀文化会館・ホテル百万石
書記 中原 一晃



少し前にちょっとしたブームになっていた利家とまつの舞台、加賀百万石で行われた第7回西日本区大会。個人的には6回目の西日本区参加となる今回はいろいろな意味で興味のある大会でした。先発隊と後発みやびクラブとのバス組に別れ、現地入り加賀文化会館での式典が始まりました。

式典は胡内会長バナーセレモニーで登場の後、年次報告・代議員報告が続き、メモリアルでは加藤ワイズの在りし日の面影があり、第二部久米小百合(旧姓 久保田早紀)さんのコンサートがありました。最後の曲にデビュー曲で最近では多くの方がカバー曲を出されている異邦人。お手伝いで作った画像、絵本に始まり子供たちの笑顔そして絵本に戻る。あのホストした西日本区以来の感動でした。各部長報告と奈良傳賞の表彰。



宿泊会場のホテル百万石に移動し大きなお風呂で汗を流しいよいよ大宴会です。200畳?同じ浴衣に着替えた800人が一同に入る和室、お膳の列、列、列、こんな光景は初めてです。舞台で行われているアトラクションも後列に近いウエストの席からはほとんど見えない状態。二次会のラウンジでもワイズバンドが活躍です。あるメネットいわく、何で藤原さんあんなところでミシン踏んだはんの?キーボードやがな!踊る踊る!部屋に戻ってまた呑む呑む。二日目は早朝礼拝も寝るうちに・・・

朝食をとり文化会館に移動。大槻ワイズの司会のうちに各事業委員会の報告と西日本区表彰。ウエストは2年連続で最優秀広報事業賞を頂きました。今回は感動の西日本区大会という感じを受けたのは私だけ?帰り道では、永平寺に参拝観光。若い修行僧の説明の中張り詰めた空気と緑に心洗われる風景でした。



帰ってからがなかなか大変！大槻ワイズのチクッとプレッシャーもなんのその、写真のアップは最速です。早帰り安平ワイズが人知れずがんばってくれていました。続いて第2弾のアップ、他クラブのホームページ担当様！一人じゃないという連携ができるかどうかですよ。でも、井の中の蛙にならないよう広い目を持って最優秀に恥じないよう心がけも必要です。こう思えるのも永平寺のごりやく？疲れはたっぷりでしたが、すがすがしい感動の西日本区大会でした。

出席者 メン14名、メネ4名

2003～2004 胡内会長期 西日本区表彰

広報事業最優秀クラブ賞
 優秀プリテン賞
 CS資金個人ベスト10（森田ワイズ）
 TOF資金クラブベスト10
 青年会員獲得賞
 出席率90%以上達成賞
 BF100%達成賞

引継例会報告

6月19日（土） 京都ガーデンパレスホテル
 ファンド委員 市橋清太郎



とうとう胡内期最後の例会がやってきました。胡内会長の今期最後の開会点鐘で幕をあげた第567回例会は多数のメン・メネット・コメットそして初参加のゲストも列席して頂きました。島田ワイズ司会のもと始まった第一部では「今期もあつと言う間の一年」をスライドで振り返るはずが、機器の不調で小さいノートパソコンの画面をみながら急遽、胡内会長の解説で行われるハプニングがありました。これもご愛嬌。日ごろワイズの行事に参加されているみなさんは言葉だけでもその場が思い浮かんだはず。その後の会長引継ぎ式では次期立山会長にがっちり硬い握手と共に会長職が引き継がれました。クラブ表彰では安平ワイズにウエスト大賞が授与されました。厳粛な雰囲気の中、第一部は終了。第二部はおなじみ山下ワイズによる名司会により和やかに進行していきました。引継ぎ例会ということで普段は出ないお酒もふるまわれ、さらになんと祇園の舞妓はんの舞が！蛇の目傘をさして登場した舞妓はんはよく見ると！いやよく見なくても胡内メネットではありませんか！

引継ぎ例会は西日本区のメネット会合と重なるとウソをついて欠席と言いつ張っていた胡内メネットが舞妓「梅奴」に扮装して華麗な舞？を舞われました。会場はこの日一番の大盛り上がり、胡内会長もびっくりでドッキリ企画は大成功でした。その後には恒例となりつつある？大西ワイズのインド人の古い師風扮装による「仲間はだれだゲーム」で盛り上がりました。



最後は胡内会長を囲んで一人一人花を手渡し、お疲れ様の感謝の言葉と握手で、会長には泣いて頂きました。胡内会長、一年間おつかれさまでした。いつも自然体でマイペースなよう、最後には会長としての堂々とした風格が感じられました。次期立山会長、ますます京都ウエストがよいクラブになるよう引っ張って行ってください！



出席者 ヲ23名、メ6名、コ10名、ゲスト3名

2003～2004 胡内会長期 ウエスト表彰

フォロワー賞	市橋ワイズ・島田ワイズ
直子った賞	森田メネット
親亀賞	山下ワイズ
タイムリー賞	牧野ワイズ
Ｙキチ賞	野々口ワイズ
ウエスト大賞	安平ワイズ

**台北ダウタウンクラブ
施美鳳メネット、楊培勤コメット母子からホーム
ステイ&観光のお礼状が届きました！**

5月例会時に、私達ウエストクラブが3月の台湾IBC訪問でお世話になった台北ダウタウンクラブより、施美鳳メネット、楊培勤コメットがお見えになり、森田YS宅にてホームステイ、翌日京都観光をされました。森田YSへお礼状が届きましたので、紹介させていただきます。



前略

この度は娘との個人的な旅行でしたのに、京都ウエストクラブの皆様には、一方ならぬお世話になり、本当にありがとうございました。その上、幸運にもクラブ例会のパーティにも参加させて頂き、娘共々大変いい思い出ができました。京都ウエストクラブの精進と効率的な例会の運営は、私にとってはとてもいい勉強になりました。Taipei Downtown Club Menettes としても見習わなければならないところばかりでした。

それに、森田さんご夫妻には綺麗で、落ち着いた民宿を紹介して頂き、お陰さまで、ゆっくりと休めました。二日目は、森田さんご夫妻と胡内さんに京都の美術館や名勝地を案内して頂き、娘も大変喜んでおりました。三日目は、中原さんと息子さんに祇園を案内して頂き、その上、奥さんからはすごく豪華なお弁当を頂き、静岡行きの新幹線の中で美味しくいただきました。

私は大阪と京都は同じ関西で似ていると思っていたのですが、山を一つ越えると全然違いますね。さすが京都ですね。京都人は、「目で味わう」と言われているほど、料理の体裁、食器の雰囲気にもまで気を配っている感じでした。歴史のある京都ですね。

3日間の京都の旅でしたが、私たちには一生忘れられない思い出になりました。本当にありがとうございました。来年、皆さんと台北でお会いできることを楽しみにお待ちしております。京都ウエストクラブの皆様によるしくお伝えください。では、乱筆乱文お許しください。

草々

台北ダウタウンクラブ

施 美鳳 楊 培勤



**ワイズ・旅の支度
EMC について
環境委員 中瀬 康平**



残念ながら人は自らエネルギーを造り出すことは出来ません。究極的には太陽を源とする様々な形態のエネルギーを汲み上げ、濾過して、表現を変えて利用しています。同じようにクラブの活動も新しい力を次々と取り入れなくては、思うより短期間の内に、誉めあい・慰めあい・そして足の引っ張り合いの溜池クラブになってしまいます。振り返れば、私

の短いウエストライフの中でもそのような危機的状況がありました。第三回西日本区大会のホスト役を引き受けるかどうか議論したときです。大半が「そんなん・しんどいで」の雰囲気でありました。今のウエストでは考えられませんね。「まず竿が一本あり、一方には見えないくらい細い糸と針がついており、もう片方には馬鹿がついている」と言うのが魚つりの定義らしいですが、クラブが一つ二つできるほども釣り上げた、何人かのEMCの達人ワイズのお話を総合すると、詰まるところEMCは年賀切手集めやポテトファンと同じ、数打てば当たる。GクラブのKワイズなど散髪屋さんで並んで刈ってもらいながら勧誘したらしい。いっその事ここまでくれば、トイレで前を向いて立ちながら勧誘し、入会させ、思わず握手してしまうという図式に至れば最高ですね。そして、入会後のクラブライフがその人に合うのか合わないのかは、その当人が決める事だと割り切っておられます。言われれば当然で、大人同士の付き合いですからね。もちろん入会後のフォローは重要です。メンバーへの紹介・組織の目的や役割の説明・例会や役員会あるいは他クラブ訪問などへの誘いという導入部分も大切でしょう。EMC委員会の腕の見せ所ですね。入会されて一段落ついた後は会長さんをはじめ三役さんの出番です。ゲストからニューメンバーへ、そしてニューメンバーからクラブの担い手メンバーへの脱皮を促す事がEMCのMC、言い換えれば、クラブ運営の要のように思えます。ホントですよ、クラブなんてお客様ではおもしろくないですよ。会費分以上に動いてナンボです。斯く言う私自身も入会后2年間は、何時辞めても不思議じゃないお客様メンバーでした。当時は随分と会費が高かった気がしました。それを变身させてくれたのがやっぱり偉いですね、松本中堂寺三馬鹿隊長なのです。(考え様によると、森田ワイズと直子メネット、それに佳志子メネットを加えて、六馬鹿と言えるかもしれない)近所のよしみで私を書記に抜擢してください。ところがどっこい、期が始まってすぐに二人の副会長さんが退会されてしまいました。会長ご本人は犬の散歩で例会をすっばかしそうになるくらいノー天気で、(ウソウソ、松本さん一流のポーズです)寺井書記と共に必死にクラブを切り盛りした事を覚えております。(ちなみに、この期の三役で生き残っているのはこの二人だけ)私がワイズ温泉の暖簾をくぐって、ちょっと硫黄の香りがする乳白色の湯気に包まれた瞬間だったんですね。「偉そうな事を言うけれど、君は何人入会させたんだ」とお思いの方も居られるでしょう。先に数打ちゃ当たると書きましたが、逆も真なり。私は一発だけ打ちました。狙って狙って、絞って絞って打ち落とされたのが、前期に会長職を見事こなされた胡内ワイズです。メンより一足先に輝いてしまっているメネットともども、一発で二つの星をゲットしました。私の誇りです。EMCも楽しいですね。